

新型コロナウイルス感染症防止・熱中症予防に関する注意事項

＜新型コロナウイルス感染症防止＞

1 参加チーム（選手・指導者・保護者）、大会役員の健康・衛生管理について

(1) 参加チーム

- ① 手指消毒剤を持参してください。
- ② グラウンド内へは、参加登録選手と指導者(3名以内)が入ることができます。
- ③ 大会期間中は、選手(指導者・応援者)のマスク着用の義務付けはしません。
- ④ 試合の前後、手洗い(手指消毒)を行いましょう。

(2) 大会役員・来賓

- ① マスクを着用は自己判断とします。※試合中の審判のマスク着用は義務付けしません。
- ② 大会役員は、個人で水筒(ペットボトル)を用意。(ジャグジーは用意しません)。
- ③ 試合前と終了後、バット、ボールの消毒をします。

2 大会本部の健康・衛生管理について

試合参加者(選手・指導者、大会役員)の水分補給は、持参水筒・ペットボトル入り飲料(水・茶・スポーツドリンク)とする。グラウンドでは、水分補給はできます。

- ① 消毒剤を用意する。(用具用・手指用など)
- ② 外野スタンド(選手・保護者席)等、施設・備品の消毒を実施する。

3 試合終了後について

- ① 試合終了後、速やかに会場から退場する。



＜熱中症予防＞

1 こまめな水分補給について

発汗によって失われた水分をこまめに補給することが大切です。

のどの渇きを訴えたときにはすでに多くの水分が失われている可能性があります。

熱中症を予防するには、のどの渇きを訴える前に水分補給を促しましょう。

2 こまめに休憩をとる

試合中は、体調の変化などに気づかず、重症化して初めて発見されるケースも少なくありません。

汗の量や顔の赤さなどをよく観察して、試合後は涼しい場所で休憩をとるようにしましょう。メインゲート付近に、戸田中央総合病院の救急車を配置していますので、体調が悪くなった時、すぐに診てもらいましょう。